

岩伏山

標高982.9m 一周約3時間30分

東は駿河、西は尾張。南は三河、さらに北は信州を見渡せるその山頂には、信玄が使用した狼煙があったとされ、と自然の時の流れを感じさせます。

9 炭焼小屋跡

炭を作る炭焼小屋跡が見られる。昔ここに住んでいた村人の生活の一部がかがい見れます。

8 笠石

角張った岩の上に平たい岩があたかも笠のように乗っています。人の仕事か自然の力か。

7 山頂 (982.9m)

南北の見晴らしはおすすめです。南には段戸山。北には南アルプス。三方原・長篠の戦で使用されたといわれる狼煙の跡もあります。

6 山小屋

ちよと疲れがみえ始めるころ、休憩でききる山小屋に付きます。周りは、湿地帯でワサビ・クレンソウ・ミスバショウが見られます。

5 災害跡地

平成12年9月の大雨で山肌が崩れ、周りの木々が倒されたままになっており、当時の雨量を物語ります。

4 山姥洞窟

昔山姥が住んでいたと言われている洞窟です。ちよととのぞいてみましょう。

3 登山道入り口

看板が立っています。杖の無料貸し出しもあるのでぜひどうぞ。

2 津島神社

岩伏山の登山口。無事登山ができるようにお祈りを。

1 アクリステーションなくら

準備を整えいざ出発！



右磨段



急坂に生える熊笹



8 笠石



6 山小屋休憩所



5 災害跡地